

放課後学び場事業（企業・NPO法人等運営型）（旭区・港北区）業務委託契約結果

放課後学び場事業（企業・NPO法人等運営型）（旭区・港北区）業務委託について、公募型プロポーザル方式で受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

1 件名 放課後学び場事業（企業・NPO法人等運営型）（旭区・港北区）業務委託

2 委託内容

放課後、土日祝日、長期休業期間中等における学習支援を学校、又は学校が指定する場所で実施する。本委託業務では旭区内4校、港北区内3校の中学校の生徒を対象とし、実施校と事前協議のうえで自習形式の見守りや、少人数に対する個別指導等を行う。

3 契約の相手方 株式会社トライグループ

4 契約金額 21,000,000 円

5 契約日 令和7年4月1日

6 評価結果

| 順位 | 提案者 | 最終評価得点（委員5人の採点の合計点） |
|----|------------------------|---------------------|
| 1 | 株式会社トライグループ | 624 |
| 2 | 特定非営利活動法人 教育支援協会南関東 | 552 |

■評価基準は別紙のとおり

7 評価委員会開催経過

| | |
|---------------|---|
| 委員会開催日時及び開催場所 | 令和7年2月17日 14時00分～16時30分 市庁舎共用会議室 13-N04 |
| 評価委員の出席状況 | 出席4 / 委員数5（人）（充足率80%） |
| 主な質疑の観点 | ○保護者との信頼関係の構築はどのような想定をしているか。 ○学習支援のスタッフの確保はどのような想定をしているか。 ○いじめやトラブルへの対応はどのような想定をしているか。 ○性犯罪防止のための取り組みに向けて、採用時のチェックや研修等はどのように実施する想定か。 |

8 問い合わせ先

教育委員会事務局 学校支援・地域連携課 TEL：045-671-3278

令和7年度 放課後学び場事業（企業・NPO法人等運営型）（旭区・港北区）業務委託
提案書評価基準

- 提案書作成要領様式3から8について、ヒアリング結果も踏まえ評価。
- 評価は、「提案書評価表」の各「項目」の「評価の着目点」について、5段階で評価し、「評価」欄にそれぞれの配点を記入。

| 判定 | 配点 |
|----------------|----|
| とてもあてはまり、優れている | 5 |
| とてもあてはまる | 4 |
| あてはまる | 3 |
| あまりあてはまらない | 2 |
| 全くあてはまらない | 1 |

- 各細目の評価点は、評価×重要度で算出。各評価委員の評価点の合計を集計し、この集計結果により受託候補者を特定。（次頁提案書評価表参照）
- 評価点の合計が配点の合計の60%（120点）に満たない場合は受託候補者の特定は行わない。

| 提案書評価表 | | | | | | |
|-----------|----------------|-----|--|-------|--------|--------------------|
| | 項目 | 評価 | | 評価(a) | 重要度(b) | 評価点 ((a) × (b)) |
| 1 | 法人・団体等の概要・事業実績 | (1) | 学習支援に関する業務の実績があり、高度かつ豊富なものである。 | | × 2 | |
| | | (2) | 事業を実施するために必要な能力を、十分に有している。 | | × 2 | |
| 2 | 業務実施方針 | (1) | 事業の対象者を取り巻く現状や課題を十分に理解している。 | | × 2 | |
| | | (2) | 当事業について、目的等を的確に理解できている。 | | × 4 | |
| | | (3) | 実施方針について十分に検討されており、その内容は妥当かつ具体的である。 | | × 2 | |
| | | (4) | 学校教育に関わる事業であることを踏まえた実施方針である。 | | × 3 | |
| 3 | 業務実施内容と手法 | (1) | 学習支援の提案内容及び手法が的確で実現性がある。 | | × 3 | |
| | | (2) | 特別な支援が必要な対象者にも的確な学習支援や、それに伴い必要な配慮が実施可能である。 | | × 2 | |
| | | (3) | その他、取組提案について特に優れている。 | | × 1 | |
| 4 | 業務実施体制 | (1) | 責任者の人材や配置が適切である。 | | × 2 | |
| | | (2) | 学習アシスタントの確保策が具体的で有効なものである。 | | × 2 | |
| | | (3) | 各学校の近隣地域の人材活用が具体的に計画されている。 | | × 1 | |
| | | (4) | 教室責任者や学習アシスタントの活用方法が具体的で実効性がある。 | | × 2 | |
| | | (5) | 学習アシスタントの配置や研修計画が十分検討されており有効である。 | | × 1 | |
| 5 | 業務実施上の管理運営体制 | (1) | 教育委員会事務局や学校との協働、連携に対する考えが適切である。 | | × 2 | |
| | | (2) | 対象者やその保護者、学校の意見の把握や苦情の対応について適切に想定されている。 | | × 3 | |
| | | (3) | 個人情報保護等、情報管理が適切である。 | | × 2 | |
| | | (4) | 不祥事防止等のリスクマネジメントが想定されている。 | | × 1 | |
| 6 | 収支予算 | (1) | 事業予算の収支の想定が現実的かつ効率的である。 | | × 2 | |
| 7 | その他 | (1) | 全体を通じて独創性が高く、特に優れた提案がされている。 | | × 1 | |
| (満点：200点) | | | | | | |